

【倫敦廿四日】伊國のリビア軍
撤収の報酬として英國本國艦隊の
艦を引受けたが、各閣僚を含めて
國防委員會に於て討議されたが、
伊太利側がリビア軍二ヶ師團を撤
収するに至る。此の結果は、伊太利
の軍事的優位性を示すものである。

【東京廿五日ラヂオ】伊太利政府は、英伊協商の結果、機先を制してリヴィア征討を撤収することに決し、其の後は伊太利の侵入に対する抗議を装ふて行くもの、如く、一方ラガーブル首相は伊太利紛争に關し英伊の直接交渉を試みたが、斯くて五國委員會は伊太利紛争の解決に再度手を出すこととなつたが其の和協私案は大體左の如くと傳へられる。

一、エチオピアに對する伊太利の侵入を合法化する。

二、現在伊太利軍が占據してゐるエチオピア領は伊太利國に割譲する方法をとる。

三、エチオピア本國は五國委員會が最初提案した聯盟委任統治案を適用する。

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民 三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位

依然地中海の暗雲

銀相場惨落

三千の農民
三河を包囲

英本國艦隊撤収

引いても一・二隻位



写真説明

【上】ピリーキーと対戦中のリンスチーム
【下】軍危ぶく一塁へセーフ、守るはり軍の竹田君

写真説明
【上】ピリーキーと対戦中のリンスチーム
【下】軍危ぶく一塁へセーフ、守るはり軍の竹田君

ピリーキーチーム

前號には、ピリーキー・チームの打撃のあたり難いことを記して筆をなげたが、此の打撃を助けて充分にその威力を發揮せしめたもの、守備に臨める松岡投手の好投があつたことを見逃すわけにはない。彼が敵に與へた安打數は少なくはなかつた、殊に對アリアンス戦には彼が得意の守備に臨める松岡投手の他にアランサの

打撃をもつてゐるが、彼の前途には期待多いわけである。從つて来る大會に、松岡投手が再びブレードを踏むならば、ピリーキーは昨年よりもっと樂に優勝戦に臨むことが出来やう。ただこゝに、最も注目すべきはそのチームの編成である。

元來ピリーキーには九チームから成るが、たゞへ

單獨で

分戦ひ得る實力をもつてゐるのであるから、若じピリーキー全隊から選抜してチームを結成して出場するなら、そしてアランサの強打者弓場、原、藤澤等が、アーマー、ワーカーの統制され難いが、最近若干年の上野投手がめつき上

期待す

るのではない、昨年出場選手中七名までが第二世であつた、恐らく第二回戦に於てはじめピリーキーの安打を放ちながら惜敗してゐる、得點のチャンスを度ども迎へなく、幼き時よりアラカルに幾度かにあつたが、一般観衆は多

くこの上もない試合興味百

欠けて これは地元元士

△即ち地の利を得てゐるといふ

梁倒が各選手の胸にあつたのでは

なからうか？ まあ、この一

戦は年度大會中最も白熱的大

接戦であつた、だからリンスのフ

アンには胸がゆく思はれる點は多

くあつたが、一般観衆は多

くあつたが、一般観衆は多